

製品仕様書

(自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置 鏡内侍 II G)

興研株式会社
ハイジニック器機ディビジョン

2024年6月現在

■主な仕様

販売名	自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置 鏡内侍 II G
規格（形式等）	型式：KOM-ED-II G
製造販売元	興研株式会社
医療機器分類	管理医療機器（特定保守管理医療機器） 認証番号 301AGBZX00019000
本体寸法	高さ 1,485mm×幅 480mm×奥行 600mm
本体重量	110kg（乾燥状態）
定格電圧	AC100V
電源入力	1500VA
適用内視鏡	・オリンパスメディカルシステムズ(株)製、または富士フイルム(株)製の直視型軟性消化管であること。 （上部消化管内視鏡および下部消化管内視鏡に限る）
適用本数	1本
洗浄消毒時間	上部消化管内視鏡約6分、下部消化管内視鏡約9分
電解水性状	[強酸性電解水] pH値 2.2~2.7、有効塩素濃度 20~60ppm 酸化還元電位+1100mV 以上 [強アルカリ性電解水] pH値 10.0~11.8
電解水生成量	強酸性電解水：毎分 600±100m l 強アルカリ性電解水：毎分 600±100m l
電解方式	連続電解方式
電解槽洗浄方式	自動洗浄（1時間毎に電極洗浄）
添加剤	専用添加剤（NaCl 純度 99%以上） 最大投入量：250g/1L
設置方式	据置式（キャスターによる移動可能）
給水仕様・接続	元止め方式・（分岐栓接続・水道直結式）
排水方式	内蔵ポンプによる強制排水（床排水）
オプション	全自動軟水器 SS-03DK、原水プレフィルタ リ・アイオネータ SCF-12 [M アルカリ度が高め(M アルカリ度 1mg当量/L 以上)の場合や酸性電解水の pH が出にくい場合はリ・アイオネータが必要になります]

■使用環境

周囲温度	5~35℃
相対湿度	85%以下（結露なきこと）
入水量	毎分 15L 以上（軟水器の損失水量を考慮すると毎分 20L 程度必要）
入水圧	0.1~0.75MPa（軟水器を設置する場合 0.15~0.40MPa）
排水条件	毎分 20L 以上
使用原水	水道水または精製水 * 水質によっては前処理装置が必要になります。 * 水道水を使用する場合は前処理装置（軟水器）を必ず設置してください。 水質基準：硬度 50mg/L 以下、M アルカリ度 1mg 当量/L 以下、pH5.8~8.6

■ 消耗部品

洗浄ブラシ（上部用）、洗浄ブラシ（下部用）、ガスフィルタ、浄水フィルタ、ブラッシングカセット、添加剤 250、検査キット、洗浄ブラシ（チャンネル開口部用）、洗浄アダプタセット

■ 本体構成部品

添加液ボトル、弁付添加液ボトル、アクセサリボックス、USB メモリー、取扱説明書、洗浄ラック

※入水ホース、排水ホース、逃がしホースは、設置環境により必要な長さが異なるため「本体構成部品」には含まれません。必要な長さをご確認の上、別途お求めください。

■ 使用目的

電解水を用いて直視型、電子ファイバースコープなどの消化管内視鏡を洗浄消毒することを目的としています。

■ 装置概要

水道水に微量の食塩を加え有隔膜式電解槽で電気分解して得られる強酸性電解水と強アルカリ性電解水を用いて、消化管内視鏡の洗浄・消毒を行う装置です。また、「ブラッシング機構」が搭載されており、内視鏡管路内を自動でブラッシングが行えるようになっています。

■ 本装置の特徴

本装置には「自動ブラッシング機構」が搭載されており、内視鏡管路内のブラッシング作業を自動に行います。洗浄消毒時間の短縮および作業者の労力の低減（均一化）が可能になります。

ブラッシング洗浄～消毒～すすぎ～送気を含めた全工程時間はわずか 6 分間です（上部モード 6 分間、下部モード 9 分間）。従来の洗浄消毒方法に比べ、洗浄消毒時間を大幅に削減しました。

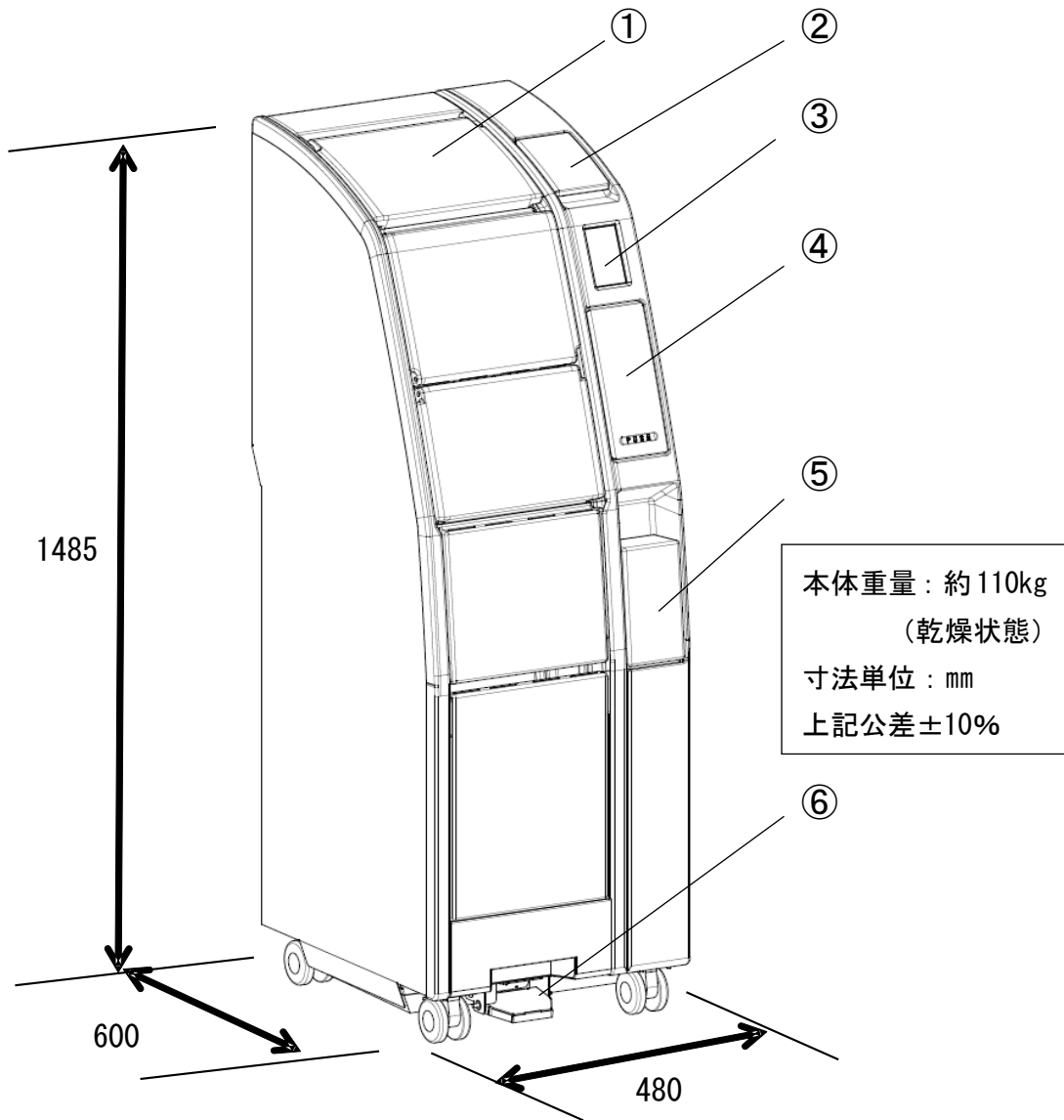
本装置は、消毒として強酸性電解水、洗浄として強アルカリ性電解水を使用します。従来のような高額な消毒剤および洗浄剤は必要ありません。電解水生成に使用するのは食塩だけです。洗浄・消毒にかかるコストを大幅に削減できます。

電解水は人体や環境にやさしいことから作業者へのリスク、廃棄方法のリスクが大幅に解決します。電解水はそのまま排水できますので従来の消毒剤のように処理に困ることはありません。（強酸性電解水と強アルカリ性電解水は排水タンク内で中和されます）

本装置は「機能水による消化器内視鏡洗浄消毒器の使用手引き第 3 版」（2024. 4. 30 発行）に準拠した製品です。

電解水については「消化器内視鏡の洗浄・消毒標準化にむけたガイドライン（2018. 4. 24 発行）」の文中にて、『機能水による内視鏡機器の殺菌効果に関する検証として、『機能水による消化器内視鏡洗浄・消毒のあり方に関する調査研究委員会』や各医療機器メーカーによる洗浄後の内視鏡の清浄度調査や消毒後の内視鏡の微生物学的評価（消毒評価）がなされており、十分な消毒効果が示されている』と記載されています。

■本体外観図（外観前面部）



本体構成部品表（外観前面部）

番号	名称	機能及び動作
1	洗浄槽カバー	*
2	主電源カバー	*
3	操作パネル	タッチパネル式の液晶表示で運転操作及び操作状況の確認を行う。
4	ガスフィルタ収納部カバー	*
5	弁付添加液ボトル	電解水の生成用添加液が入る。
6	フットペダル	踏むと洗浄槽カバーが開閉する。

(注) *については周知のため、機能及び作動の記載を省略する。

■本体外観図（外観背面部）

